

お盆の草刈り御礼、婦人会アンケート結果（暫定）ご報告、音楽祭のご案内

気がつけば、朝の冷気に窓を開くのがためられる季節になりました。晴れの夜空にオリオン座が瞬くのを見つけると、まるで心が澄み渡るようです。同時に「今年も秋が去ろうとしている」となぜか少し寂しい気持ちになります。

さて、そんな中まだ暑かった8月の話題ですが、真弓地域のみなさまがお寺の草刈りに力を貸してくださいました。炎天下にも関わらず境内をすっきり仕上げてくださいましたお陰様により、今年も無事にお盆を迎えることができました。久々の法要には例年よりも多くのお参りがあり、一層有り難いご縁でございました。

先日、後期婦人会費の納入についてご案内を差し上げた際、今後の明行寺で「あれば参加してみたい！」と思う

順位	催しの案	「参加したい！」率
1	書道教室(写経)	41.9%
2	住職手作りお念珠教室	32.3%
3	映画館	30.6%
4	ヨガ・レッスン	24.2%
4	音楽会(ライブ演奏)	24.2%
6	カフェ	22.6%
7	絵手紙教室	19.4%
8	マルシェ	19.4%
9	美術館	12.9%
10	読書会	11.3%
11	コーラス・グループ	8.1%
12	アート(絵を描く)	8.1%
13	詩を作る	1.6%

※ 全て「参加しない」or全て「わからない」と解答した人を除外した62名（回答者全体の52%）の回答を集計。

今年も美味しい蜜柑を食べながら、風邪を引いたりしないよう勤めて参ります。みなさまも、今年は一層お身体ご自愛くださいますよう、念じ申し上げます。

合掌



暑い中の草刈り、本当に本当に有難うございました！！



リモート法事のご依頼も



住職手作りお念珠

10～11月の予定（新型コロナウイルスの影響を鑑みて以下の通りと致します）

- 【中止】** 10月 3日（土）13時半～ 元中通り組蠟燭講 ご消息披露法要 @西教寺
- 【中止】** 11月 7日（土）13時半～ 元中通り組蠟燭講 ご消息披露法要 @傳教寺
- 【決行】** 11月13日（金）13時半～ うたう明行寺 秋の音楽祭 @明行寺
- 【決行】** 11月26日（木）9時～ 明行寺後期門徒会費まとめ（役員、講中） @明行寺
- 【中止】** 11月28（土）、29日（日）13時半～ 元中通り組蠟燭講 巡番報恩講法要 @西教寺

裏へ続く↓

< 出張レポート「光明寺様 秋季彼岸会」 >

長崎県平戸市にある名所『寺院と教会の見える風景』の一角を成す光明寺様にて、9月21・22日と秋季彼岸会法要のお取次（ご法話）のご縁を賜りました。昨年5月に西教寺（同じ下川東組）の田村住職のご紹介で初めてお伺いし、今回で2度目のご法縁でした。

「お久しぶり！待ったよ」と迎えてくださるお同行と共にご法義を尋ねる時間は、コロナによる休座が続く中に久々のお取次であり、よろこびもひとしおでした。「お齋はまだ出来ない状況だから」と、お手製のちらし寿司をお弁当にして渡してくださるお姿に、悩みながらご法座を開いてくださった、そのご苦勞の一端が滲み出ていました。「仏様の話は耳から入ってもすぐに忘れてしまう。だから、ご飯と一緒に腹に落として、喋って笑って、その場で忘れて、それから帰る。忘れとるからまたお寺に参る。これがご法座の愉しみよ」と、茅ヶ崎の上正寺・佐々木正見前住職が仰っていたことを思い出します。「次回は是非お齋まで一緒に」と約束し、お念仏と共に帰路に着きました。

お彼岸の時期、月忌参りを調整してくださったみなさま、有難うございました。お陰様でございました。早く明行寺でのご法座も再開したいものです・・・様子を見ながら、ご相談させていただきます。



== コラム「浄土真宗のお寺に『御朱印』がないのはどうしてですか？」 ==

最近、お寺にお参りに来られる方の中に、御朱印帳を用意され、参拝した証として御朱印をいただくことを見かけることがあります。さまざまなお寺をお参りすることもご縁になりますが、大切なことはそこでのどのような教えに出あうかということです。

御朱印は、もともとのお寺や神社に写経を納める際の受取証であり、江戸時代に盛んになったと考えられています。経文を写してお寺に納めること（納経）は、追善供養のために行われるものです。追善供養とは、自分が積み重ねた善行を他者（亡き方）へふり向ける行為をいいます。

しかし、私たちは自分の力によってどれだけ功德を積みかさねようとしても、他者を救うすべを持ち合わせていません。また自分で自分を救うことのできない、愚かで無力な存在です。このような愚かな私たちに、すでに阿弥陀如来は救いの手を差し伸べておられます。浄土真宗は、阿弥陀如来のはたらきにおまかせする教えです。ですから、追善供養の必要がなく、浄土真宗のお寺が御朱印を発行することはありません。

前田壽雄師

昭和49年北海道生まれ。浄土真宗本願寺派専念寺衆徒。武蔵野大学仏教文化研究所研究員、通信教育部人間科学部人間科学科准教授。浄土真宗本願寺派東京仏教学院研究科講師。著書に『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』『教行信証のことばーやさしい法話ー』（本願寺出版社）がある。明行寺若院が神奈川県上正寺に勤めていた際、勉強会等でお世話になった恩師。

明行寺 ホームページアドレス

[「https://www.myogyoji1620.com」](https://www.myogyoji1620.com)

QRコード



YouTube



Instagram